

「奈良県人と人及び人と社会がつながり支え合う地域福祉の推進に関する条例」(福祉の奈良モデル条例)を令和4年4月に施行しましたが、その



奈良県知事

荒井正吾

仕組みは、県と市町村が協働して、すべての困った人に寄り添い、解決策を関係者で考え、必要な方々にお届けしようとするものとなっています。同じような考え方による仕組みで、障害のある方々に必要な支援を届けることができないものかと考え、「(仮称)奈良県障害のある人及びその家族等に寄り添いつながり続ける障害福祉の推進に関する条例」を来年の2月議会に上程しようとしています。

障害者への福祉は、近年充実してきましたが、障害の対象分野や支援の時期が限定され、必要な支援が途切れてしまうという弊害がありました。奈良県の新しい条例では、障害が多種多様になってきていることを反映した多種多様な支援を、切れ目なく生涯にわたって、障害のある人だけではなくその家族にも寄り添って、お届けしようとしています。障害のある人が地域や社会とつながりながら、生涯充実したそれぞれの人生を送っていただけるよう願っています。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

“ヘルプマーク”を知り、理解を深め、行動を!

皆さん、ヘルプマークをご存じですか?

ヘルプマークは、外見から分からなくても、援助や配慮を必要としていることを周囲の方に知らせるマークです。私たちの周りには、知的障害や自閉症、パニック障害、内部障害、難病、人工関節、妊娠初期など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方がたくさんいます。

街中でヘルプマークを身に付けた人に出会った時、その人が困っているようであれば、声をかけたり、席を譲ったり、思いやりのある行動をお願いします。災害時は安全に避難するための支援をお願いします。

ヘルプマークのほかにヘルプカードもあります。ヘルプカードは、必要な配慮の内容や緊急連絡先などの詳細な情報を記載できるカードで、財布などに入れて携帯できます。ヘルプマーク・ヘルプカードは、市町村役場で配布しています。希望される方はお住まいの市町村役場でお申し込みください。



ヘルプマーク



ヘルプカード

今月のポスター



葛城市立新庄小学校3年
こでら はるいち
小寺 遥一さん



王寺町立王寺南義務教育学校6年
つじお はな
辻尾 花來さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

アンケート&プレゼント

県公式スマホアプリ「ナラプラス」で「県民だより奈良」を読み、電子書籍版の感想をe古都ならで回答された方の中から抽選で10名にプレゼントが当たる!

12月号のプレゼント

雅ステーキ150g



A5格付けされた大和榛原牛の素材の味を引き出した雅ステーキは調理済。そのままお召し上がり頂けます。ご贈答にも人気です。【商品のお問い合わせ先】大和榛原牛うし源本店 ☎0745-82-0017

※ご提供いただく個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用させていただきます。※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。※商品は和和榛原牛うし源本店から直接発送します。※商品はカットした状態で発送します。

アンケート応募方法

締め切りは12月31日(土)

1 ナラプラスをダウンロード

ダウンロードはこちらから▼



Android版



iOS版



2 ナラプラスで下部メニューボタンのeブックを選択し、電子書籍版「県民だより奈良2022年12月号」を読む

3 e古都なら電子申請サービスにアクセスし、アンケートを回答



※パソコンやタブレットでも応募可。詳しくは「e古都なら」で検索。

※「県民だより奈良」への感想やご意見は引き続きハガキでも受け付けています。